

「膣式子宮全摘術(会陰形成なし)」で手術を受けられる患者さんへ

この予定表は、おおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。なお、わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

# 入院から退院までの予定表

主治医 \_\_\_\_\_

様

	月日	月日(手術当日)		月日	月日	月日	月日	月日	月日
	前日	手術前	手術後	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
<b>普通の経過</b>	入院～手術までの流れがわかる。	排便が十分にあり、手術の準備が整う。	痛みがある時は看護師に伝えることができ、苦痛なく過ごせる。			身の回りの事ができる。		退院後の生活について、大丈夫と思える。	
<b>診察</b>	主治医 麻酔科の医師 診察	朝 主治医 診察	病室 医師 傷からの出血を確認しながら 診察	病室 医師 腔内のガーゼを抜きます。 腰の痛み止めの管を抜きます。					午前中 主治医 退院診察
<b>処置 投薬 治療</b>	現在飲んでいるお薬を確認 します。液体タイプの下剤を内服 します。 20時頃浣腸があります。 ご希望の方には眠剤をお渡 します。	10時頃 点滴2本 朝7時頃より浣腸があり ます。(便の形がなくなる まで行います) おしもの下の部分の毛を 剃ります。 点滴を始めます。	点滴3本 化膿止め 血圧計をつけます。(測定終 了後外します) 腰に痛み止めの管が入っ ています。 辛い痛みには鎮痛剤を使 います。	点滴3本 化膿止め 1日2回(朝・夕) 辛い痛みには鎮痛剤を使 います 点滴は朝10時頃から開始します。	点滴2本 尿管の管を抜きます。	点滴1本 血液検査			
<b>説明 指導</b>	医師が手術について説明。 看護師が入院生活・手術に ついて説明。	看護師が手術に向けて の準備をしていきます。 薬剤師が点滴について 説明。						医師 退院後の生活につ いて説明します。	看護師 次回外来予約券・診察 券をお渡しします。 午前11時頃の退院で す。
<b>食事</b>	夕食は消化のよい食事です 21時以降は飲んだり、食べ たりすることはできません。	1日中飲んだり、食べたりする ことはできません。 うがいはできます。	昼から、水を飲んでかま いません。 初めは少しずつ飲んで下さ い。	ガスが出たか確認後、 昼又は夕から、水分や ゼリー類の食事が始まり ます。	食事は少しずつ普通の食事になり ます。 普通の食事になれば、メニュー を選択できます。 食事内容を変更したい時や食 欲がない時などは、 看護師・ 栄養士にお知らせ ください。				
<b>トイレ</b>	制限はありません。		手術中から尿の管が入ります。 管を通り自然に尿は出て います。 適宜 看護師がパットの交換を行います。	尿管が抜け、トイレま で歩けます。	制限はありません。				
<b>安静</b>	制限はありません。		手術3時間後から寝返りが できます。	初めて起きる時 看護師 ベッド上で座ることが できます。	初めて歩く時 看護師 起きて歩くことができ ます。				制限はありません。
<b>入浴</b>	入浴できます。 爪切り、メイク落としも済 ませて下さい。	剃毛の後シャワー浴でき ます。	洗面はお手伝いします。 ヘルパー	看護師 看護師が体拭きと着替え をお手伝いします。	看護師 看護師が体拭きと着替 えをお手伝いします。 状態によりシャワー浴で きます。			シャワーを浴びることが できます。 入浴は医師の許可が無い限り できません。	